

# 楽しかった～！ みんなで援農&ジンギスカン！！



文：本店バックヤード主任 小島 侑子

さくらんぼ山にて

**七** 月二五日（水）、今年も一日お店の定休日を頂いて、慰安会を行いました。

夏の慰安会といえば…

なんとまあくく予想のつくお客様もいらっしやるのではないのでしょうか！?

何か思い浮かんだ方はそう。きっと正解です!!行き先は、すっかり恒例となりつつある、まほろば自然農園仁木農場♪



仁木農場の風景

去年から、援農ということで、人が仁木へ農作業のお手伝いに出かけ、その大変さを実際に体感していることもあって、この忙しい時期

にせつかく仁木へ行くのなら、見学だけとは言わず、「少しでも作業の手助けができれば」との声が自然とあがり、今回は皆で畑のお手伝いをメインに、気分十分、仁木へ乗り込んだのでした。

陽射しがギラギラ絶好のレジャー日和の中、大型バスに揺られ約一時間半かけ、仁木へ向かいました。

真っ赤な実のさくらんぼが生る木々が、視界に飛び込んでくるようになると、そこはもう仁木農場。時間に限りがあるため、早々に顧問より作業の指示を頂いて、一斉に作業に取りかかります。



新築納屋の前で作業の指示を受ける



作業を進めながら、鳥のさえずりが心地よく響き、たわいもないやさしい会話が生まれ、穏やかでゆったりとした、なんとも平和な時間が流れていて、ときどき畑の横を通過する列車に目をやると、乗客がこちらに向かって手を振っている姿が見え、不思議とこちらも手を振りかえす。

そんなのどかな光景は、きっと大自然の魔法がそうさせるのでしよう。

人間があるべき姿で優しく穏やかな気持ちで過ごすには、大自然の中に身を委ねるのが一番で、都会の生活で滞ったエネルギーが浄化されていく心地よさを味わいました。

大地が私たちにどれほどの叡智を与えてくれるか、仁木を訪れ、土にふれるたび実感します。

一時間半ほどの短い作業時間の中、男性は力仕事、女性はニンジンの雑草取りのお手伝いをし、ニンジンの頑固な雑草に思うように作業が進まなかったのですが、それ



笑顔で草取り中！



力強く、ハンマーで杭打ち



ジンギスカン、美味しく頂きました



でも大勢で行ったこともあり、何日分かの作業が軽減したと言ってくれほっと一安心。

その後は、近くにある「さくらんぼ山」でジンギスカンを頂きました。

畑仕事のあとでお腹もぺこぺこ、お肉が柔らかくとっても美味しいジンギスカンを食べながら、楽しい談笑の時間を過ごしました。

社長、顧問をはじめ、農園のスタッフが朝から晩まで毎日、日陰のない炎天下の中の作業。

0-1（ゼロワン）テストで試行錯誤し、生命力あふれる野菜を愛情たつぷり育てる現場の思い。その風景をまるごと、お店で働く私たちが日々お客様にしっかりと伝えできればと思います。

今回、「いつかみんなで仁木の畑で農作業をしたい！」との個人的な願いが叶い、とても嬉しい気持ちです。貴重な体験をいつも与えてくださることを心より感謝します。